

【文学部 日本文学文化学科】

2026（令和8）年度 総合型選抜 I 期（面接型）について

小論文の課題と準備について

小論文は事前提出となります。

本学ホームページ掲載の小論文用紙を使用して小論文を作成（A4 サイズ、黒ボールペン使用）し、出願書類に同封して提出してください。

また、選んだ本の現物は面接・口頭試問で使用しますので、試験当日は手元に用意してください。

解答字数・論文課題と留意点・選考基準は、下記の通りです。

解答字数：1200～2000字以内

論文課題：世界で刊行されてきた数多の書物の中から1冊の本を選び、精読し、精読を通して考察したことをわかりやすく言語化してください。その上で、選んだ本の魅力を自身の言葉で自由に表現してください。

留意点

- ・ 字数は1200字以上2000字以内としています（書誌事項も含む）。
- ・ 選んだ本の書誌事項（書名・著者・出版社・出版年など）がわかるように書いてください。古典作品などで、著者や出版年などが不明の場合には、その旨を記してください。
- ・ なぜその本を選んだのか、選書の理由がわかるように表現してください。
- ・ 選んだ本とあなた自身との関係については、出会いのエピソードをまじえるなどして、できるだけ具体的に表現してください。
- ・ 論文内では、選んだ本に対する書評や論文、解説など、他の書籍からのコメントを必ず引用し、それに対する自身の見解を述べてください（完全に反対する意見でも構いません）。引用する際には出典の書誌事項（書名・著者・出版社・出版年など）を明記してください。
- ・ 既存の感想文コンクールや課題図書作文よりも、自由度を上げています。選書の基準を忖度する必要は一切ありません。主張したい内容に関しても完全に自由です。

選考基準：以下の観点から選考します。

- ・ 自身の動機と好奇心に基づいて本を選んでいるか。
- ・ 選んだ本を個人の手で精読しているか。
- ・ 魅力の伝え方に独自性があるか。
- ・ 選んだ本とあなた自身との関係が自由に表現されているか。
- ・ 他者の意見を踏まえた上で、自身の見解の正当性が述べられているか。
- ・ 複数の選考にあたる教員が判読できる文字で書かれているか。
- ・ 論文課題や留意点、本の内容などを理解する最低限の読解力があるか。